

代替サービスの取り組み



保護者との連携、職員間の情報共有

連携が深まった！



変化や出来事等
情報の共有がしっかり出来た！

	月	火	水	木	金	土
日	4	5	6	7	8	9
事業所	ラボこっしー：代替	こっしーらんど：	こっしーらんど：			ラボこっしー：
実施時間	13:00 ~ 14:00	13:00 ~ 14:00	13:00 ~ 14:00	：	：	13:00 ~ 14:00
聞き取り時間	実施後電話にて	実施後電話にて	実施後電話にて	～ ：	～ ：	実施後電話にて
課題①	①始まりの挨拶 ②時計プリント(●時○分) ③なぞり書き(平仮名) 「け」「は」	①始まりの挨拶 ②時計プリント(●時○分) ④足し算(テレビ電話にて) 和が 20 まで	①始まりの挨拶 ②時計プリント(●時○分) ③なぞり書き(平仮名) 「か」「ぬ」			①始まりの挨拶 ②時計プリント(●時○分) ③なぞり書き(平仮名) 「け」「は」
課題②	④足し算(テレビ電話にて) 和が 20 まで ⑤引き算(テレビ電話にて) 5 以下の引き算(マグネットを使用)	⑤引き算(テレビ電話にて) 5 以下の引き算(マグネットを使用)	④足し算(テレビ電話にて) 和が 20 まで ⑤引き算(テレビ電話にて) 5 以下の引き算(マグネットを使用)			④足し算(テレビ電話にて) 和が 20 まで ⑤引き算(テレビ電話にて) 5 以下の引き算(マグネットを使用)
課題③	⑥反対語(テレビ電話) ⑦コジェント(テレビ通話にて)	⑥反対語(テレビ電話)10 問 ⑦コジェント(テレビ通話にて)	⑥反対語(テレビ電話)10 問 ⑦コジェント(テレビ通話にて)			⑥反対語(テレビ電話)10 問 ⑦コジェント(テレビ通話にて)
お願い	※実施時間、聞き取り時間の記入をお願いします。 なぞり書き：か・ぬ・け・は・ほ・ふ 足し算と引き算のプリントも提供する					

代替サービス スケジュール

代替サービス提供を終えて(2020年)

今回の代替サービスで感じた事として、保護者との連携と職員間の情報共有が高まった事です。

内容としては、SkypeやLINEを使ったリモート（オンライン）サポート、スタッフで撮影した動画を使った課題、具体物を使った課題、大きく分けてこの3つを、単独または組み合わせて実施しました。

利用者によっては、毎日サービス利用があり、保護者とも毎日やり取りしました。

課題に取り組む利用者を職員と保護者がそれぞれ見守る為、臨場感を持って情報共有ができ、実施時の課題や改善点、助言など細部にわたってやり取りできました。通所に戻った今も、密な信頼関係のもの、協力体制をとりながら支援を行う事が出来ています。

職員間連携では、普段の通所支援では、全体的な利用児の様子が見れますが、通所と違い、代替サービスでは、リモートや聞き取り等対応したスタッフしか情報を掴む事が出来ないため、スタッフ間での情報共有を密に行いました。記録以外にも電話や直接説明を行い情報を共有しました。

利用児一人ひとりの課題に合わせて、プログラムを決め実施し、プログラムや記録をドライブで共有する事で、職員誰もが代替サービスでの支援を行う事が出来ました。